

# おおたま学園コミュニティ・スクール便り



No.33

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

令和5年3月20日発行

事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138

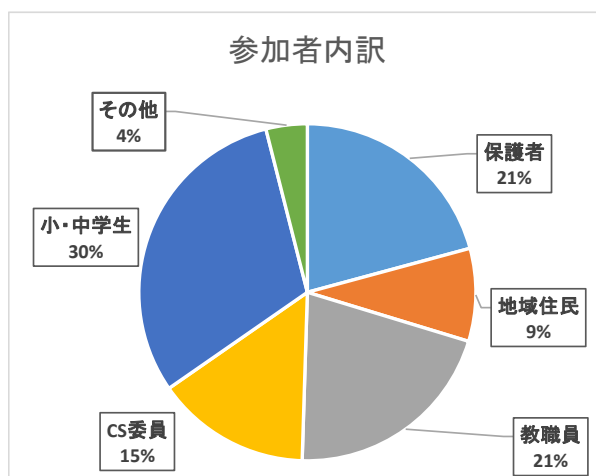
## 【第4回コミュニティ広場(第14回教育フォーラム)を開催しました】

令和5年2月18日(土)改善センターに於いて、第4回おおたまコミュニティ広場(第14回大玉村教育フォーラム)が開催されました。参加者を限定しての開催でしたが、村民が顔を合わせてのコミュニティ広場は3年ぶり、当日は101名の方に参加いただきました。

第1部では『大いなる田舎 大玉村への思いとこれから』のテーマで、小・中学生がふるさについて学習してきたことやこれからの取り組み等についてプレゼンテーションを行いました(参加者の賞賛と感動を得ていました!)。また、大玉村長さんや議会議長さんにも発表をお聴きいただきました。

第2部では、第1部の発表を受けて、『大玉村の豊かな未来へのメッセージ』のテーマで、小グループに分かれてそれぞれ立場の違う方々が様々な視点でフリートークを行いました。また、その後ワールドカフェ形式によって小グループ間の考えの共有も行いました。

(3月22日に村長さんと各班の進行をしていたCS委員との懇談会を行う予定です。)



### 第1部 小・中学生の発表『大いなる田舎 大玉村への思いとこれから』の概要

#### 1 大山小学校5年生「伝えたい大玉村の魅力～わたしたちのふるさにサチアレ～」

- 大玉村の米や野菜が美味しいのは安達太良山の雪解け水に関係している。水の美しさや農作物の恵み、緑豊かな自然、野生の生物、十二神楽等は大玉村の自慢である。
- 米作りについて
  - ・ 農業従事者が減少しているので、農業の大切さを訴える動画を制作した。
- 食品ロスの社会問題について
  - ・ 米を食べる人、残す人が増えている。
    - “コメチー”を開発し商品化する。(細かく砕いたポテトチップスとご飯を混ぜ、のりで巻いて揚げたものを薄く切ったもの…うす塩味、のり塩味 etc.)
  - ・ バナナの木から紙を作る。 ・ 野菜を使ったおやつ…ワッフル、生ハム&キュウリ、ほうれん草のパウンドケーキ、さくさくチェリーパイ etc.
- 豊かな自然を守るために
  - ・ ごみのポイ捨てが多い→ポイント式ゴミ箱、自動販売機風ゴミ箱、アンケート式ゴミ箱を作って設置するという提案



## 2 玉井小学校 6 学年「ふるさとの過去・現在・未来とつながる～よりよい大玉村に向けて～」

- 1 学期に本揃田植踊を 5 年生に教える活動で伝統を引き継ぐことの大切さを学んだ。また、2 学期にはクリーン作戦に取り組み、改めてごみの多さに気付いた。(学習発表会で発表)
- 大玉村の産業について
  - ・耕地面積の 50 %は水田である。美味しい水と日光が均等に当たる地形(平地)を利用して稲作が盛んである。令和 2 年には JA ふくしま未来美味しいお米最優秀賞を受賞している。
- 自然
  - ・山 … 安達太良山(日本百名山)、大名倉山
  - ・馬場ザクラ … 国の天然記念物
  - ・四季の美しさ…春の桜、夏の緑の山々、秋の紅葉、冬の雪景色
- その他
  - ・田植踊 ・太鼓台運行 ・おおたま夏祭り ・玉井という名の由来 ・古墳 ・相応寺 等
- まとめ
  - ・昔の大玉村周辺には古墳時代から多くの人々が暮らしていた。歴史等を学んで、大玉村のことがもっと好きになった。私たちには伝統を引き継ぎ未来に繋いでいく役割がある。



## 3 大玉中学校「地域貢献～大玉村から教えてもらうこと、そして、大玉村のためにできること～」

- 1 年生の実践「大玉村の産業を活性化するためには」→プロジェクトを立ち上げる
  - ・村独自商品(6次化商品)の提案
    - 米・そば粉を使ったドーナッツ、野菜(にんじん)を使ったカレーパン
  - ・農産品の PR…生産者の思いを伝達
  - ・魅力を伝える観光マップ作り(インスタ)
- 2 年生の実践「職場体験」
  - ・農家、各施設…果樹園、消防署、警察署、幼稚園、フォレストパーク、レストラン etc.
  - ・台湾との交流
- 3 年生の実践「ふるさとに貢献」(5つの班)
  - ・教育…人材育成 ・国際交流…ウクライナ支援募金 ・福祉…介護体験
  - ・産業経済…GVO カレー(夏季限定) ・環境…クリーン活動
- 生徒会の実践
  - ・花畑運動…マリーゴールドのプランター寄贈(各施設へ)
  - ・虹の架け橋郵便運動…高齢者へ(イラストとメッセージ、心の交流)
  - ・アルミ缶回収…収益金を活用(今年度は保育所に玩具を贈った)



## 第2部のフリートークでのご意見から

幼稚園、小学校、中学校の先生方や保護者、地域住民、小・中学生が混在したグループを作り、『大玉村の豊かな未来へのメッセージ』をテーマに話し合いました。アンケート結果もお知らせします。

**【フリートークで出た主なアイデア】**(「できることややってみたいこと」「課題や必要なもの」)

- ① 村民が大人も子どもも大玉村のよさを知ること
  - 美しい自然・景観 … 安達太良山(日本百名山)、大名倉山、イグネの景色、県民の森 etc.

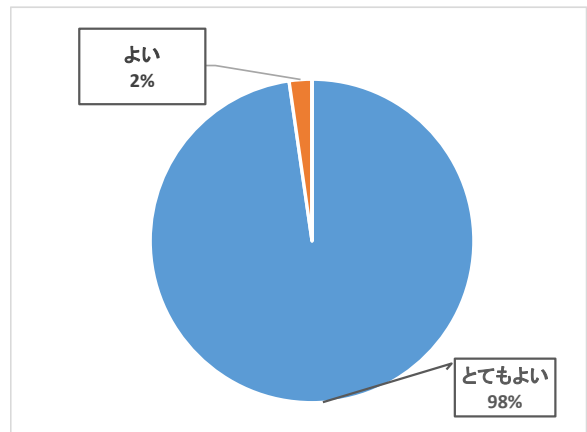
- 農業 … 安達太良山麗に広がる大地、恵まれた自然を生かした稲作や畑作等
- 多くの歴史・文化 … 古墳、史跡、伝統芸能
- 小さなスケールメリット … 人の優しさと住民のつながり、豊富な人材
- 恵まれた立地条件
- ② 農業の活性化
  - 6次産業化 … 新商品の開発、ブランド化
  - 米の消費拡大作戦
- ③ 美しい自然を守る (SDG s)
  - クリーン作戦
  - ごみの資源化 (リサイクル Box の設置)
  - 食品ロス解消
  - 地産地消
  - 花いっぱい運動の継続
- ④ コミュニティの活性化
  - 地域行事の復活 (村民運動会 etc.)
  - 交流イベントの実施
  - 大きな公園、運動施設をつくる (子どもが自由に遊んだり過ごしたりできるもの)
  - 観光マップ作りとその活用 … 観光コース (自転車で村めぐり)
- ⑤ 教育
  - 子どもが自由に学べる場所や機会づくり (中3生以外でも)
  - 地域人材の更なる充実
  - 地域スポーツクラブの新設
- ⑥ 情報発信 … ①～⑤の全てに関連して SNS 等での情報発信の工夫が必要



## ◇ 事後アンケートの集計結果について

### 1 第1部小・中学生の発表 (プレゼン) について

- 「とてもよい」98% 「よい」2%
- 小・中学生の発想のよさやふるさとを愛する気持ちに溢れた発表であることを賞賛する記述が多かった
- 参加した小中学生にとっても、自分たちの考えや活動を認められた喜びにつながっていた。
- 主な感想
  - ・みんな良い発表でした。大玉村を未来につないでいきたいです。(小学生)
  - ・私たちが考えたことが大人の方々にも認めてもらえてうれしかったです。(中学生)
  - ・子どもたちの発表も、いろいろなものへ参加したり、考えたりしているからしっかりと意見がでていて感じています。子どもたちが考えたこと、各班でいろいろな意見がでたことが一つでも実践されればいいなと思いました。このような場に初めて参加しましたが、村を良くしていくにはもっといろいろな人の参加が必要だと感じました。(保護者)
  - ・子どもたちが学習を通して学んだことをこのような形で発表することができ、それが地域の方に伝わって何か一つでも村の魅力を高めることにつながれば、とてもありがたいと考えています。(教職員)
  - ・小・中学生の発表がとても良く、感動しました。自分が小さいとき、そこまで大玉村について考えられていたかなあ?と思うと、本当に今の子どもたちはすごいなと感じました。食品ロスなど、SDG s の点から考えられていて、特にコメチーとかは食べてみたくなりました。とても楽しかったです。ありがとうございました。(その他)



### 2 第2部フリートークについて

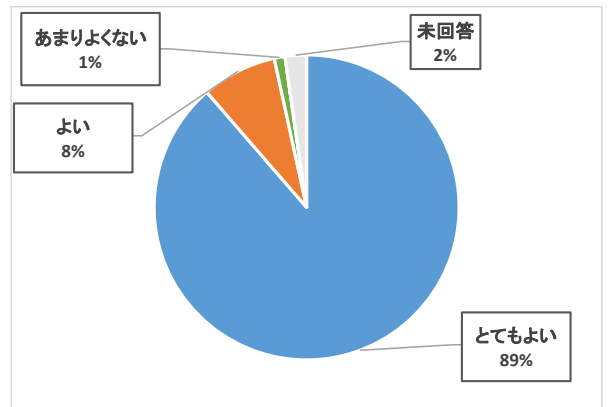
- 「とてもよい」89% 「よい」8% 「あまりよくない」1% 「未回答」2%

○ 本年度は45分間のフリートークの後、ワールドカフェ形式で他の班の熟議内容を聞いて考えを深める形で進めた。時間が不足するくらいであった。

○ 各グループの構成（地域住民、教職員、CS委員、小・中学生、その他）の年代の幅が広く、立場も様々であったため、いろんな視点からの意見や考えが出、面白い話し合いになったようである。

○ 主な感想

- ・フリートークでふだん関わることのない人たちと大玉村のことについて話せて良かったです。（小）
- ・大玉村の課題や問題点等グループで話し合ったりしてとても楽しく取り組むことができました。（中）
- ・テーマが広がったので第2部の時間は短く感じました。逆に短い時間だからこそ集中していい意見や発想が生まれていることも確かだと思います。課題としては、とても素敵な発表をしてくれた学生さんたちが第2部では奥ゆかしくて話に入りにくそうだったことです。子どもたちの意見は今後の村にとって一番大事にしたいことだと思うので…。（保）
- ・小学生、中学生、大学生の方々の生の意見を聞くことができました。時間が足りないくらい熱中しました。ありがとうございます。（CS委員）
- ・学校の取り組みでの悩みなどもお話しすることができて、新しいアイデアをいただきました。帰って実践したいと思います。（教）

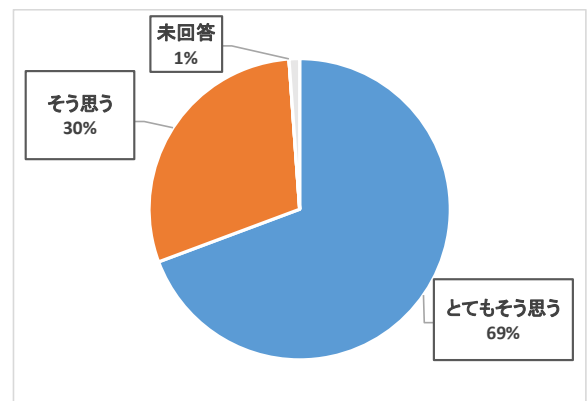


### 3 今日の話し合いから、大玉村の未来のために自分で何か始めてみたいと思ったか

○ 「とてもそう思う」69% 「そう思う」30% 「未回答」1%

○ 全体的な感想、取り組んでみたいこと等

- ・人と人との交流ができるような場所をつくってほしい。（小）
- ・地産地消、食品ロスを減らす、今回の発表で出た食品を広げるキッチンカー（中）
- ・大玉村は農業が盛んでご近所付き合いでもお裾分け等ありますが、それを活かし、無人販売を促進し、村外から集客して村を更に活性化したいと思えます。また、小中学生の柔軟な考えには心を打たれた次第です。それと、せっかく良い村なのに知らない人の方が多い。提案があったQRコードはうまく活用、運用したいです。（保）
- ・コミュニティ広場の取り組みを村内外に広くPRしていくことで、今後につながっていくのではないかと思う。関係者以外の方にももっと関心をもってもらえるような工夫をしていかなければならないと思う。（教）
- ・3年ぶりに開催できたことをうれしく思います。子どもたちが様々な提案を示していましたが、どれも実践してみたいようなものばかりでした。小学校の頃から将来の大玉村のことを考えさせるのはよい取り組みだと思います。総合の学習の時間でSDGsの視点を取り入れた学習がなされ、ハイレベルな発表だと思いました。実際に一つでも提案が実践されることを期待したいです。（他）



### 4 今後のCSで取り組んで欲しいこと等

- CSの活動について広く知らせる
- 6次化産業等について
- 子どものために大人ができること
- あなたの企画（考え）実現します！
- 30年後の大玉村の理想について
- 村民の交流の場や機会をつくる（→形にする）
- 大玉村の魅力について発信する
- 子育てで感じること、悩み等